

栃高体連柔第1号  
令和3年4月3日

加盟各校校長 様  
〃 柔道部顧問 様

栃木県高等学校体育連盟  
柔道専門部部長 軽部 幸治

令和3年度栃木県高校総体柔道競技兼関東高校柔道大会県予選について（連絡）

陽春の候、先生方におかれまして御健勝のことと存じます。日頃から、本専門部の活動に御協力を賜り、感謝申し上げます。

さて、標記大会につきまして、恒例、栃木県からは団体試合男子7校、女子2校、個人試合男子無差別級上位2名、女子7階級各上位2名が出場権を得て、本県代表として関東高校柔道大会に出場することとなっております。しかし、今年度は、新型コロナウイルス感染症の影響から、大会規模が縮小（個人試合はすべて中止、関東の各8都県、団体男子出場校2校減・〃女子1校減）となり、本県からは男子団体5校、女子団体2校のみが、関東高校柔道大会に出場することとなります。上位大会出場を目標として頑張っている各校の思いを考えるといたたまれない気持ちとなりますが、本年度、開催県である山梨県利用施設の感染防止の制限から、関東高体連柔道専門部の苦渋の決断となることを御理解ください。

今年度の関東高校柔道大会（山梨大会）の持ち方を鑑み、今大会は、関東予選となる団体試合のみを実施して、上位大会につながらない個人試合は実施しないという判断もあるところですが、昨年11月の新人大会以降、大会が開催できていない状況、柔道の練習に励む生徒たちへ活躍の場を設けてあげる配慮や、競技人口の減少が叫ばれて久しい高校柔道の普及・啓発を目的として、諸事情から団体試合に出場することができない学校の部員を対象とした個人試合を実施したいと考えております。

つきましては、この趣旨を御理解の上、各校の大会参加につきまして、特段の御配慮と御協力をお願いいたします。

なお、大会の運営にあたっては、関連する感染拡大予防ガイドラインに則り、適切に対処して参ります。参加申込み等、大会内容の詳細につきましては、別紙大会要項にて御確認ください。

また、今後、顧問間一斉メールの活用のため、専門委員以外の先生は、校名・顧問名のみを記述した電子メールを、吉澤委員長（吉澤貴志：[yoshizawa-t01@tochigi-edu.ed.jp](mailto:yoshizawa-t01@tochigi-edu.ed.jp)）宛てに送信願います。

コロナ禍については、いまだ安心できない状況が続いております。先生方の御健康を御祈念申し上げます。

栃木県高等学校体育連盟柔道専門部  
委員長 吉澤 貴志  
〒321-0973 栃木県宇都宮市岩曾町 606 番地  
栃木県立宇都宮北高等学校内  
TEL 028-663-1311  
FAX 028-660-4726

各高等学校長 様

栃木県高等学校体育連盟会長 丸茂 博  
 栃木県高体連柔道専門部長 軽部 幸治  
 （公印省略）

### 令和3（2021）年度栃木県高等学校総合体育大会兼第69回関東高等学校柔道大会栃木県予選会の開催について

標記大会を下記のとおり開催することといたしました。  
 つきましては、貴校関係職員（部活動指導員等）・生徒の参加について特段の御配慮をお願いいたします。

#### 記

- 1 主催 栃木県高等学校体育連盟 栃木県教育委員会
- 2 共催 栃木県柔道連盟
- 3 主管 栃木県高等学校体育連盟柔道専門部
- 4 期日 令和3年5月1日（土）開場8：00 男女団体試合 審判監督会議10：30  
 令和3年5月2日（日）開場8：00 男女個人試合 審判監督会議 9：40
- 5 会場 栃木県武道館（宇都宮市西川田4-1-1 TEL028-684-2200）
- 6 競技方法及び規定
  - (1) 試合は国際柔道試合審判規定（最新版）によって行う。
  - (2) 団体試合の男子はリーグ方式およびトーナメント方式、女子はトーナメント方式とする。  
 個人試合は男女ともにトーナメント方式とする。
  - (3) 試合時間について
    - ①男子団体試合は準々決勝より4分、その他は3分とする。
    - ②女子団体試合は準決勝より4分、その他は3分とする。
    - ③男子団体試合リーグ戦及び順位決定試合、個人試合は3分とする。
    - ④延長戦（ゴールデンスコア）は時間制限を設けない。
  - (4) 優勢勝ちの判定基準について
    - ①団体試合は、「技あり」または「僅差」以上とする。チームの内容が同等の場合は、代表選手を任意で選出して代表戦を行う。代表戦で得点差が無い場合は、延長戦（ゴールデンスコア）により勝敗を決する。延長戦における優勢勝ちの判定基準は「技あり」以上もしくは指導差が出た時点で勝敗を決する。  
 ※「僅差」は指導差2とする。  
 「技の内容」と「指導」の重みは【一本勝ち＝反則勝ち＞技あり＞僅差】の順とする。
    - ②個人試合は「技あり」または「僅差」以上とする。技による得点が同等の場合は、延長戦（ゴールデンスコア）を行い、「技あり」以上または指導差が出た時点で勝敗を決する。  
 ※「僅差」は指導差2とする。
  - (5) 男女団体試合・個人試合ともに3位決定試合を行う。  
 男子団体試合は5～8位の決定試合を行う。  
決定方法は、準決勝進出チームに敗退したチームが、ブロックどうしの試合を行い、順位を決定する。
  - (6) 団体試合における勝敗の決定について
    - ①リーグ方式は勝ち数の多いチームを勝ちとする。
    - ②で同等の場合は、「一本」勝ちの多いチームを勝ちとする。※一本勝ちと反則勝ちは同等とする。
    - ③②で同等の場合は、「技あり」による勝ちの多いチームを勝ちとする。
    - ④③で同等の場合は代表試合を行う。  
 ※代表戦はその対戦に出場した選手の中から任意に選出して行う。
  - (7) 関東高等学校柔道大会の要項に準じて行う。
- 7 参加資格及び制限
  - (1) 選手は学校教育法第1条に規定する高等学校および中等教育学校・高等専門学校に在籍する生徒。
  - (2) 栃木県高等学校体育連盟に加盟している高等学校生徒および中等教育学校・高等専門学校に在籍し、（公財）全日本柔道連盟に令和3年（2021）年度登録予定の者。
  - (3) 平成14年4月2日以降に生まれたもの。ただし同一学年での出場は1回限りとする。
  - (4) 団体試合にエントリーした学校は、個人試合にエントリーすることはできない。
  - (5) 転校後、6ヶ月未満の者は、参加を認めない。（外国人留学生もこれに順ずる）ただし、一家転住等やむを得ない場合は、各都道府県高等学校体育連盟会長の許可があればこの限りではない。
  - (6) 外国人留学生は卒業を目的として入学していること（短期留学は認めない）。
  - (7) 団体試合について
    - ①男女とも1校1チームとし、全・定・通の混成は認めない。
    - ②男子チームの編成は、監督1名、選手5名（先鋒から軽量級3名、無差別2名）補欠2名（軽量級1名、無差別1名）の計8名とする。（3名のエントリーで単独参加可）  
 ※ 体重区分の軽量級は73kg以下とする。ただし、補欠の出場は登録した階級に限る。
    - ③女子チームの編成は、監督1名、選手3名（先鋒から軽量級2名・無差別1名）補欠2名（軽量級1名、無差別1名）の計6名とする。（2名のエントリーで単独参加可）  
 ※ 体重区分の軽量級は57kg以下とする。ただし、補欠の出場は登録した階級に限る。
    - ④申し込み選手に事故が起き、選手を変更する場合は大会当日の審判・監督会議までに、校長の証明書を添えて申し出たもののみ認める。ただし、変更選手は軽量級1名、無差別級1名までとする。
    - ⑤シードは前年度栃木県高等学校新人柔道大会における男子ベスト8、女子ベスト4とする。
    - ⑥外国人留学生のチーム人員は1名以内とする。
    - ⑦合同チームでの参加を推奨する。※ 合同チームでの参加の場合は、個人試合への参加を認める。

(8) 個人試合について

- ①男子・女子個人試合は、それぞれ単独で団体試合に出場しているチームからの参加はできない。  
※男女団体にそれぞれ単独チームで出場の場合は、男女個人試合に参加不可。
- ※男女団体に合同チームで出場の場合は、男女個人試合に参加可。
- ※男女団体に単独チーム・合同チームで出場の場合は、単独チームで出場した個人試合には参加不可。
- ②男子の体重区分は、軽量級（73kg以下）と無差別級の2階級とする。※申込状況に応じて調整する。
- ③女子の体重区分は、軽量級（57kg以下）と無差別級の2階級とする。※申込状況に応じて調整する。
- ④選手の変更は組合せ抽選の前までとし、様式は団体試合に準ずる。
- ⑤参加人数の制限は設けない。
- ⑥外国人留学生の参加人数の制限は設けない。

- 8 計 量 (1) ①団体試合  
日時：5月1日（土）9：00～10：20（会場設営の関係上、変更があるので放送に注意する）  
予備計量：5月1日（土）8：30～9：00  
②個人試合  
日時：5月2日（日）8：30～9：30（変更の可能性があるので放送に注意する）  
予備計量：5月2日（土）8：00～8：30
- (2) 回数：2回まで認める。2回目でクリアしない場合は失格とする。
- (3) 計量時の服装については、原則として男子は短パン（またはスパッツ）のみ、女子は上がTシャツで下が短パン（またはスパッツ）とする。
- (4) 無差別に出場する選手の計量は行わない。
- 9 参加申込 (1) 申込み方法 ※以下の手順で行い、(2)に示す申込先①・②に両方必ず送付する。
- ①高体連柔道専門部のホームページより申し込みファイル(エクセル形式)をダウンロードし、データを入力し、プリンターで印刷したものを送付すること。
  - ※ 栃木県柔道連盟 → 栃木県高等学校体育連盟柔道専門部 → 大会要項・申込み
  - ※ HPアドレス <http://tochigikoutairenjudo.info/index.html>
  - ②データを入力した申込みファイル(EXCEL形式)を電子メールに添付し(烏山高校:樋山 賢一宛て)電子メールにて送付すること。
  - ③FAXによる申込は不可。大会不参加の場合のみ所定の用紙に記入しFAXにて回答可。
- (2) 申 込 先 ①〒321-0973 宇都宮市岩曾町606 宇都宮北高等学校内 吉澤 貴志 宛て郵送  
②電子データ 県立烏山高校内 樋山 賢一宛てに送信 [hiyama-k04@tochigi-edu.ed.jp](mailto:hiyama-k04@tochigi-edu.ed.jp)
- (3) 申込締切 **令和3年4月22日(木) 必着**とする。  
※以後の申込は一切受付しないので、余裕をもって申込むこと。
- (4) そ の 他 大会参加に際して提供される個人情報には本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に利用することはありません。
- 10 組合せ 令和3年4月27日（火） 団体戦については、全体顧問会議の際に抽選によって決定する。  
個人戦については、午前に行う専門委員会にて抽選を行う。
- 11 安全管理 (1) 大会期間中における安全対策及び緊急時の対応については、栃高体連の「危機管理マニュアル」に則り、適切に対応する。  
(2) コロナ感染症への対応は、関連する「感染拡大予防ガイドライン」に則り、適切に対処する。  
※ 大会参加2週間前から健康観察チェックを行い、武道館入場時に提出すること。
- 12 その他 (1) 関東大会には、男子団体5校・女子団体2校が出場できる。個人試合は開催されない。  
(2) 専門委員会 4月27日（火） 9：30～栃木県武道館会議室1（宇都宮市西川田4-1-1）  
全体顧問会議 **4月27日（火）13：30～** 〃  
※ 顧問会議では、**全柔連登録・重要事項等の説明が有りますので顧問の先生は必ず御出席ください。**
- (3) 団体登録料1校8,800円、指導者登録料1名5,200円、個人登録料1名2,200円については、(公財)全日本柔道連盟会員登録システムにより登録後、請求書を出力してコンビニ等でお支払いください。
  - (4) 脳震盪対応について、選手および指導者は下記事項を遵守すること。
    - ①大会前1ヶ月以内に脳震盪を受傷した者は、脳神経外科の診察を受け出場の許可を得ること。
    - ②大会中、脳震盪を受傷した者は、継続して当該大会に出場することは不可とする。至急、専門医(脳神経外科)の精査を受けること。
    - ③練習再開に際しては、脳神経外科の診断を受け許可を得ること。
    - ④当該選手の指導者は、大会事務局および(公財)全日本柔道連盟に対し、書面により事故報告書を提出すること。
  - (5) 皮膚真菌症(トングランス感染症)については、発症の有無を各所属の責任において必ず確認すること。感染が疑わしい、もしくは感染が判明した選手については、迅速に医療機関において、的確な治療をおこなうこと。もし選手に皮膚真菌症の感染が発覚した場合は、大会への出場ができない場合もある。
  - (6) 全日本柔道連盟柔道衣規格に合格した柔道衣(赤ラベル)を着用すること。帯については青ラベルでもよい。また、女子の帯は白線の入っているものでもよい。
  - (7) ゼッケン使用のこと。(1年生については、ゼッケン無しまたは所属以外のゼッケンでも出場可)
  - (8) 団体試合出場校は、5月1日（土）受付の際に、団体試合オーダー表を提出すること。  
※ オーダー表は、高体連柔道専門部ホームページのトップページからダウンロードできます。あらかじめ校名・氏名を入力(記入)の上、校名の入った封筒に入れて提出してください。
  - (9) 大会参加にあたっては、本人および保護者の同意を得ること。
  - (10) 8：00開場後、直ちに試合会場の準備を行うので、参加校・選手の協力をお願いします。

栃高体連柔道専門部  
委員長 吉澤 貴志  
栃木県宇都宮北高等学校  
TEL 028-663-1311